

# 感染症 ひとくち情報

## 新型コロナウイルス感染症について



2020年7月16日  
東京都健康安全研究センター

### 1. 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルスに関してはまだ解明されていないことが多いですが、ヒトに感染すると発熱、咳、頭痛、倦怠感等のインフルエンザに似た症状や呼吸困難を伴う肺炎を認める場合があると報告されています。現時点で、新型コロナウイルス感染症に有効な治療法は無く、対症療法が中心となります。

### 2. 対策のポイントについて ～手洗い、咳エチケット～

感染経路は、感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる**飛沫感染**と、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ること等による**接触感染**があります。新型コロナウイルスの感染症対策は「手洗い」、「マスクの着用を含む咳エチケット」、「3密防止」です。

○流水と石鹸による手洗いを頻回に行いましょう。特に外出した後や咳をした後、口や鼻、目等に触る前には手洗いを徹底しましょう。

○咳・くしゃみが出る場合は、次のような「咳エチケット」を心がけましょう。

- マスクを着用します
- ティッシュなどで鼻と口を覆います
- とっさの時は、袖、肘の内側などを使って口や鼻を覆いましょう
- 周囲の人からなるべく離れます

○3つの密を避けましょう

- 換気の悪い密閉空間
- 多数が集まる密集場所
- 間近で会話や発声をする密接場所



### 3. 新型コロナウイルス感染症に感染した疑いがある場合

少なくとも次のいずれかに該当する場合は新型コロナ受診相談窓口（帰国者・接触者電話相談センター）（右二次元バーコード）へご相談ください。（これらに該当しない場合の相談も可能です。）



○ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

○ 重症化しやすい方<sup>(※)</sup>で発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

（※）高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

○ 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。）